

目 次

農学科

暖地農学コース

NO	氏 名	題 名
1	森田 孝司	稲の晩生遺伝子とそれに対する抑制遺伝子に関する遺伝学的研究
2	阿野 秀朔	「複合発酵循環システム」を用いたトマトの養液栽培
3	石井 千絵	クリーニングクロープの土壌への還元方法が作物の生育と土壌環境に及ぼす影響
4	井上 唯	SNSを用いた中山間地域への関心・認識のもたれ方に関する研究
5	岡田 敬央	スイカにおける種なし果実の作出方法の違いが種子形態と果形に及ぼす影響
6	奥谷 武史	ブルーベリー栽培におけるピートモスの代替資材としての竹堆肥の利用可能性
7	尾崎 耕	フリーズドライ体細胞を用いたウシ核移植胚の作出
8	鍵田 実奈巳	GTLによるCO ₂ 施肥がカンキツの樹体栄養と成長に及ぼす影響
9	笠松 志帆	高知系褐毛和種への柚子果皮給餌の効果
10	吉良 瑞穂	被覆資材の種類と被覆方法の違いによるハウス内環境制御がナスの収量・品質に及ぼす影響
11	楠瀬 真央	被覆資材の種類と被覆方法の違いによるハウス内環境制御がイチゴの収量・品質に及ぼす影響
12	黒瀬 真由美	温室内クリーニングクロープの立毛湛水栽培における栽植密度低減の試み
13	古賀 直樹	海外への地産外商 ～高知県の農産物の輸出にむけて～
14	清水 絵美香	稲の感光性に関する晩生遺伝子が倒伏抵抗性および関連形質に及ぼす作用
15	高津 佳並	緑色光とUV-Bの照射がデンドロビウムの器官形成に及ぼす影響
16	谷岡 紘亘	CO ₂ 施用土耕温室におけるCO ₂ 収支と群落光合成の動態の長期解析
17	中西 愛	地温の低下が水稻の収量および玄米品質に及ぼす影響
18	濱本 沙貴	起業からみる農村女性の社会参画 ー高知県下の事例よりー
19	林 桃子	ナスの温室栽培試験と生長モデリング
20	日置 優実	高CO ₂ 濃度下における野菜の生育に関する研究
21	藤崎 結子	マンゴーの取り木繁殖における発根に関する研究
22	藤田 南	水稻玄米における白未熟粒の発生と胚乳細胞のサイズおよび数との関係
23	藤浪 利彰	受入側からみた農業への新規参入
24	古川 ゆり	人工受粉に用いる‘土佐文旦’とヒュウガナツ花粉の開薬および貯蔵条件の検討
25	細川 真美	暑熱ストレスがウシ体外受精胚の作出に及ぼす影響
26	細川 幸寛	スダレギボウシの種子発芽に及ぼすKOH処理の影響
27	前野 翔平	デンドロビウムの器官形成に及ぼすショ糖と麦芽糖の影響
28	松岡 進	波長変換フィルムおよびGTL加温ハウスにおける赤色LED補光がブルーベリーの生育に及ぼす影響
29	水口 堯	黒潮町馬荷地区に自生する七立栗の生息状況ならびに観賞用切り枝としての棚持ち性向上に関する研究
30	宮脇 元	園芸用エコキュート活用のための蓄熱槽の開発
31	山中 麻有	CO ₂ ガスと根域養分の濃度がサラダナの成長と養水分吸収に及ぼす影響
32	横田 慎	ハウス暖房における太陽熱の有効利用に関する研究
33	横田 真	稲の感光性に関する晩生遺伝子が収量および収量構成要素に及ぼす作用
34	米澤 弥咲	GHPを活用した効率的なハウス内環境制御技術の開発と適用作物の検討
35	徐 慧キョウ	ピーマン果実における転流の動態 ーCO ₂ 施用の影響ー

海洋生物生産学コース

NO	氏名	題名
1	牛頭 梨帆	マダラ脊椎骨に存在するtype IIコラーゲン精製の試み
2	中野 新輝子	養殖マダイ筋肉の物性およびコラーゲン含量の変動
3	有光 慎吾	南日本沿岸域に分布する渦鞭毛藻 <i>Amphidinium</i> 属の分子系統ならびに発生状況
4	石川 幸希	土佐湾における流れ藻を含む漂流物に蝟集する稚魚の季節変化
5	稲見 佑子	ブリのストレス応答に及ぼす飼育密度の影響
6	大橋 美憂	人工産卵床を用いたアオリイカ二型(アカイカ・シロイカ)の産卵期と産卵水深の解明
7	片山 輝雄	ブリ飼料へのクラフト菌漬けシヨウガ粉末の添加効果
8	金光 彩芽	ツツノオトシゴ(<i>Hippocampus abdominalis</i>)成魚に対するn-3HUFA栄養強化の効果
9	鎌田 咲季	養殖ブリおよびカンパチ血合肉の抗酸化能の比較
10	川龍 祥子	クルマエビクラスタシアニンAサブユニットパラログ遺伝子の多様性
11	北峯 知沙	アオリイカ <i>Sepioteuthis lessoniana</i> 二型(アカイカ、シロイカ)の卵嚢内卵数に違いはあるのか
12	木本 菜月	本邦産シガテラ原因渦鞭毛藻 <i>Gambierdiscus</i> 属の増殖に及ぼす光強度の影響
13	合田 暉	高知県及び鹿児島県の海産養殖魚に寄生するカプサラ科単性類に関する研究
14	小林 若菜	同所的に生息するアブラハヤとタカハヤの交雑の有無
15	柴岡 孝	ニベ科魚類3種の遺伝的多様性と地理的分化
16	志水 将人	養殖ヒラメ及び養殖マダイから分離された新規エドワジエラ属細菌のゲノム解析と海産魚類3種に対する病原性の差異
17	須藤 修平	アユの個体発生の再検討および初期生活史の河川(四万十川・仁淀川)間の比較
18	田中 隆光	シログチ冷凍すり身の二段加熱ゲルの物性に及ぼすシスチン添加量の影響
19	長崎 小春	キビナゴの遺伝的多様性と地理的分化
20	永島 宗弥	スルメイカ輸卵管腺抽出物のゲル濾過クロマトグラフィー画分による同種卵膜膨張への効果
21	長田 隆志	冷蔵および冷凍中の養殖ブリ切り身に対するpH調整剤の変色抑制効果
22	難波 悠介	養殖ブリから分離された <i>Mycobacterium</i> sp. のBALB/c マウスに対する病原性の検討
23	早島 由夏	ブリ稚魚における濃縮マルソウダ煮熟水の無魚粉飼料への添加効果
24	日笠 夏美	飼料へのレモン果汁と柑橘果皮ペーストの添加によるブリ血合筋における褐変と脂質酸化の抑制効果
25	宮地 麻央	イセエビ(<i>Panulirus japonicus</i>)のウニ捕食におけるサイズ選択性
26	山根 仁	高知県鏡川及び四万十川におけるアユの冷水病菌の保有状況調査と溶菌フェージ分離の試み
27	吉井 将太	沿岸域の有光層中部に発生するシガテラ原因藻 <i>Gambierdiscus</i> 属の定量PCRによる動態解明

食料科学コース

NO	氏名	題名
1	平田 諒	抗菌性新素材「ポリ-γ-グルタミン酸デカリニウム」の開発
2	荒木 陽子	機能性成分のELISA法による定量
3	市田 彩香	高知県産イタドリ(<i>Polygonum cuspidatum</i>)の葉に含まれる抗酸化活性物質の解明
4	猪野 愛恵	ELISAによる農産物中のオスモチン定量法の開発とその応用
5	上田 千鶴	台木カボチャ6品種によるリン酸吸収の比較
6	清瀬 晃平	ゲノム情報から予測される放線菌 <i>Geodermatophilus obscurus</i> NBRC13315のエルゴチオネイン生合成系
7	坂部 和也	光センシングによる食品と果実の品質状況推定法に関する研究
8	白石 啓人	中国北東部産の生薬に含まれる3T3-L1前駆脂肪細胞の分化抑制物質
9	菅居 秀一	中国内モンゴル自治区における広域草原退化の特徴—土壌と植生について
10	高橋 朋	地場産品を用いた製パンに適した野生酵母の探索と発酵種の特性評価
11	竹井 千裕	基石茶が示す3T3-L1脂肪前駆細胞の分化抑制効果
12	中井 啓亮	二価鉄輸送体遺伝子 <i>IRT2</i> の過剰発現と発現抑制によるニッケル吸収への影響
13	中田 凌平	イネのニッケル吸収における金属カチオンとの拮抗作用
14	中村 蘭	南海トラフ熊野灘深海底コア試料を対象としたSIGEX法による難分解性物質分解酵素遺伝子の網羅的探索
15	西川 聡美	南海トラフ熊野灘深海底コア試料を対象としたSIGEX法によるレアメタル代謝関連遺伝子の網羅的探索
16	野村 凜	イタドリ(<i>Polygonum cuspidatum</i>)の葉に含まれるチロシナーゼ阻害物質の単離と同定
17	野母 汀紗	大豆イソフラボンであるダイゼインをエクオールに変換する微生物の探索
18	原 夏希	スズシロソウ由来 plant defensin の大量発現系の最適化
19	牧 真央	光センシングによる食用判別コードに関する研究
20	三谷 真喜	<i>Nicotiana benthamiana</i> 植物の免疫応答における3-phosphoinositide dependent protein kinase-1 (PKD1) の役割に関する研究
21	宮瀬 麻実	医薬品の合成中間体として有用な光学活性3-アミノキヌクリジンを資化する微生物の探索
22	安井 佑斗	ポリ-γ-グルタミン酸合成関連酵素 PgsB の機能解析
23	吉村 早紀	物性を中心とした米粉パンの品質評価に関する研究

生命化学コース

NO	氏名	題名
1	浦部 博之	多環芳香族炭化水素(PAHs)除去用吸着剤の合成とその特性評価
2	石川 詩歩	青枯病菌のクオルモンに関する機能的・系統学的研究
3	岩原 悠樹	HOV法によるマウス2細胞期胚のガラス化凍結における保存条件の最適化のこころみ
4	梅脇 冴矢香	マウス胚の冷蔵保存後の生存性におよぼすケルセチンの効果
5	蔭山 博子	地場の植物資源の発酵に適した乳酸菌の探索と発酵茶製造法の検討
6	神坂 愛理奈	イヌの消化器官由来の乳酸菌と黒酵母β-グルカンを用いたイヌ用健康餌料の調製
7	川相 勇輝	粒径が非晶質鉄水酸化物のヒ素吸着に与える影響
8	北本 篤志	イネに含まれるトビイロウンカの産卵刺激物質解明のための新規生物検定方法の開発
9	小竹 咲也子	イネのマンガン耐性における輸送体MTP8の生理的意義
10	近藤 詩織	平衡ガラス化法によるマウス卵子の凍結保存の試み
11	笹岡 美波	<i>Brevibacillus</i> 分泌発現系を利用したカラギーナン分解酵素の精製
12	笹田 百合	中国ホルチン沙地における低木類の分布特性
13	下元 紅子	枯草菌の孢子形成不全(染色体分配異常)変異株における染色体外DNA維持機能
14	隅田 小百合	L-メチオニンスルホキシイミンによる植物細胞死・壊死斑誘導におけるフォスフォイノシチド-3-キナーゼの役割に関する研究
15	中平 沙希	新規ポリ-γ-グルタミン酸イオンコンプレックスの開発と光応答性
16	中道 貴也	オガタマノキに含まれるミカドアゲハ幼虫の摂食刺激物質の探究
17	山口 かなえ	ポリ-γ-グルタミン酸イオンコンプレックスの活性炭吸着と除菌担体化
18	山田 麗奈	ブタ卵子の低温傷害における低温感受性TRPチャンネルの役割
19	横堀 誠也	高張な保存液を用いたゼブラフィッシュ胚のガラス化凍結保存の試み
20	吉田 俊哉	<i>Burkholderia</i> sp. が有するアミノ酸脱水素酵素の諸性質
21	渡邊 諒介	遺伝子変異株を用いた青枯病菌のTonB-dependent outer membrane receptor受容シグナル解析

自然環境学コース

NO	氏名	題名
1	鎌倉 裕美	アメリカに移入したイソガニの移入経路の特定
2	喜多 章仁	ホオズキカメムシの卵寄生蜂 <i>Gryon philippinense</i> の生態学的研究－寄生率に影響を与える要因と越冬場所の探索－
3	木下 雄大	高知県におけるアルファルファタコゾウムシの生態に関する研究
4	坂出 知也	水田面蒸発量の直接測定と微気象学的方法による蒸散量の分離評価
5	佐藤 由佳	還元水素水と麦飯石の組み合わせによる水質の改善効果
6	二部野 友樹	ハマヒサカキの海岸地適応に関する形態学的研究
7	藤田 淳	降雨による地下水水位上昇に伴う斜面のせん断変形
8	藤本 悠	蛇紋岩地におけるコツクバネウツギの形態学的研究
9	舟木 翔一	エダナナフシとナナフシモドキを用いた系統学的研究
10	前川 富貴	イヌビワとホソバヌビワの形態学的研究
11	前田 智世	「ふゆのめぐみ」を用いた良質小麦の自給率向上に関する基礎研究
12	南 柚穂	四万十市西土佐で観測された日最高気温日本記録の局地気象学的背景
13	宮下 高明	シカの生息域におけるノアザミの防御及び資源分配に関する研究
14	宗石 佳奈	土着天敵メスグロハナレメイエバエの捕食能力に関する研究
15	森 結花	鹿島における糞中DNA分析によるシカの食性研究
16	横山 雄大	斜面崩壊の前兆現象としての斜面のせん断及び圧縮変形に関する考察
17	吉門 いずみ	王洗石の水質改善と農業利用に関する研究

流域環境工学コース

NO	氏名	題名
2	井上 護熙	サウンドスケープに関する調査研究 －高知における音環境の物理的特性と評価語の因子分析－
3	石川 諒	常時微動観測による地盤の堆積構造の推定
4	岡田 望	丸太打設による液状化対策工法の開発
5	川崎 順風	泥炭およびロームの化学成分がセメント硬化体の強度発現特性におよぼす影響
6	倉本 武弥	豪雨の影響を考慮したため池における水温分布の動態に関する数理モデリング
7	小嶋 啓太	サンドブラストを利用した補修材料の耐摩耗性評価方法の検討
8	品川 大地	粒度分布の異なる礫質土の液状化特性
9	谷上 稔貴	廃棄物を利用した資源循環土による芝の生育試験
10	堂園 汀	ADI法を用いた水平2次元モデルによる浦ノ内湾の流動解析
11	富永 賢	農業用ため池における濁度の変動とその影響因子に関する研究
12	服部 晃平	コンクリートブロックの明度評価方法に関する研究

森林科学コース

NO	氏名	題名
1	谷本 朋子	フタバガキ科稚樹の乾燥ストレス応答に関する研究
2	濱口 健介	森林組合の作業班の労働条件に関する研究—高知県を事例として—
3	藤尾 直樹	床・屋根用非対称CLTの破壊実験とそれに基づくモンテカルロシミュレーション法の開発
4	青木 碩史	高知県におけるジビエの流通と販売に関する一考察
5	池本 理佳	イオン液体を活用して抽出した廃棄ユズ果皮成分の湿潤紙力増強効果
6	植田 大地	高知県の家具・木製品製造の現状と課題
7	川原 悠	界面重合反応および脂質二分子膜を活用した温度応答性機能紙の創製
8	杉田 史人	グラップルを装着したエクスカバータの作業時の安定性
9	杉本 大勇	作業道における排水施設の効果と配置
10	田中 香菜子	リモートセンシングの豪雨災害への利用可能性の検討 — 高知県平成二十六年八月豪雨を例として —
11	田中 智大	木造寺院の維持管理の実態 ～四国霊場八十八ヶ所を事例として～
12	玉城 佐和	高知県における森林・山村多面的機能発揮対策交付金受給事例にみる小規模森林管理の現状と課題
13	廣瀬 友香	イオン液体を活用した水環境適応型セルロースフィルムの調製 —活性炭-セルロース複合フィルムの水系染料除去—
14	三木 嵐斗	控え索のアンカーとして用いられる立木の強度
15	山下 祐也	薪活用を想定した分割材の自然乾燥

国際支援学コース

NO	氏名	題名
1	田平 龍	高知県農村における1ターンの農家の生計のたて方と集落との関わり
2	椎葉 真理	植林後の年数が異なるマングローブ林におけるエビ類の分布パターン
3	森本 叶絵	高知県の酒造メーカーにおけるマーケティング
4	池田 直史	クラリスロマイシンによる活性汚泥の硝化阻害とその抑制手法の検討
5	岩田 夏実	フィリピン・バタン湾の放棄養殖池における魚類の分布とその変動
6	奥野 真央	物部川河川敷に自生する植物の抗炎症作用
7	越知 歩美	インドネシア、北スラウェシ州サンギヘ島における‘サグバル’ (<i>Arenga microcarpa</i> Beccari) の樹齢による生長形質とデンプン蓄積量の変化
8	門谷 真梨子	インドネシア・西カリマンタン州産 <i>Ardisia pterocaulis</i> 葉のエラストーゼ阻害物質
9	木村 加奈	モンゴルにおける森林と環境条件の関係性の年輪解析
10	蔵本 千紘	日曜市での若者世代による中山間地産物の販売向上を目指した実践調査
11	高橋 亜衣	マレーシア熱帯二次林における植生回復に影響を及ぼす要因に関する研究
12	中田 将洋	マレーシア・パハン州のオイルパーム農園における土壌有機物及び窒素動態の解明
13	林 純平	半島マレーシアの浜堤砂質平野におけるホームガーデンとその土壌特性—パハン州クアンタン郡の事例
14	房前 尊盛	廃棄アマノリのアワビ飼料への有効利用
15	藤田 早紀	なぜ浦戸湾の風物詩「ニロギ釣り」は消えていったのか
16	溝口 泰彬	フィリピン・バタン湾における放棄養殖池とその周辺環境のエビ類の分布パターン
17	森田 昌弘	アナゴ葉形仔魚の飼育に関する研究
18	湯浅 未来	インドネシア西カリマンタン州産担子菌類の抗乳がん作用

目 次

生産環境工学科

NO	氏 名	題 名
1	田中 久登	表計算ソフトウェアを利用したone-step法による不飽和透水係数の求め方